



全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/> TEL 03-5842-5610 FAX 03-5842-5620 No.33

参院特別委員会の傍聴や議員要請を強めよう

「法的安定性なんて関係ない」と安倍政権の本音を語った礒崎内閣総理大臣補佐官の参考人質疑が実現したことを始め、参議院では、衆議院段階の論戦をふまえ、いっそうその違憲性や「日本を戦争する国」にむけ突破しようという安倍政権の「論理」や手口の暴露などが期待されます。

傍聴しましょう。

◆当面の参院安保法制特別委員会の日程

○8月3日(月) 13時～13時15分(15分間)

参考人質疑(礒崎内閣総理大臣補佐官への委員長と野党代表〔民主党〕の質疑)

13時15分～17時15分(4時間) 一般質疑

○8月4日(火) 9時～17時(7時間) 集中審議 首相出席、NHK TVも入る

○8月5日(水) 10時～17時(6時間) 一般質疑

<8月7日(金)は定例日ですが開催されない見込みです>

傍聴希望は、憲法会議にお問い合わせください。

- ・憲法会議 TEL: 03-3261-9007、FAX: 03-3261-5453
- ・憲法会議(平井事務局長携帯) 080-1306-6303

地元国会議員へFAX、要請を強めましょう!

参議院議員名簿(地元連絡先・安保法制特別委員会入り)訂正版(7月28日作成)を全労連ホームページに掲載しました。ご活用ください。

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/kenpo/index.html>

自民県議「ストップ・ザ安保法制」結成へ—広島中国新聞が報道

7月28日付中国新聞が「広島の自民県議ら安保法案反対組織 庄原の小林氏・市議19人 市民署名集めへ」という注目すべき報道を行っています。同記事は同紙「中国総合」面に4段で掲載されています。

小林秀矩広島県議(自民党議連、庄原市)と庄原市市議の有志19人が安全保障関連法案の反対を訴える組織「ストップ・ザ安保法制」(仮称)を31日に設立する。庄原市議会が6月30日、安保法案に反対する意見書を可決したことを受け、考えを同じくする小林県議が堀井秀昭市議会議長を通じ、市議20人全員に呼びかけ、公明党市議を除く19人の市議が賛同したものです。

準備中の趣意書には、歴代政権が憲法上許されないとしてきた集団的自衛権の行使を一内閣の解釈で覆そうとする行為は立憲主義、民主主義に反し、容認できないこと、後世に責任を持つべき課題であり、政治に関わるものとして政府、国会に地方の思いを伝えることなどを骨子としています。

「会」設立とともに、市民署名の開始、8月10日には市民集会の開催、市民も参加できる組織づくりに取り組み、同法が成立した場合の訴訟も視野に入れるなどとしています。

とりくみ

【山形県医労連】

「ストップ！戦争法案 7・16県民集会」1000人超が参加

7月16日（木）18時、山形市第二公園では、組織の垣根を超えて県内33団体の呼びかけで「ストップ！戦争法案 7・16県民集会」が開催され、1000人超が参加して、安倍政権による衆議院での戦争法案強行採決に抗議し、廃案を求めて、パレードを行いました。県医労連からは、仕事の後、約100人が参加し、「戦争反対」の旗を掲げてアピールし、集会の成功へ貢献しました。強行採決によって安倍政権への怒りがますます広がっており、内閣支持率は30%台に落ち込んでいます。戦争法案は、日本防衛ではなく、アメリカを支援するためのものです。世論の力で憲法違反の戦争法案を廃案にするため、各地の行動に積極的に参加しましょう。



【交運共闘】憲法違反の戦争法案廃案を求める声明

交運共闘（交通運輸労働組合共闘会議）は、7月31日、憲法違反の戦争法案廃案を求める声明を発表。

「集団的自衛権が発動されるような有事になれば、交通運輸労働者は、物資や兵員の輸送等に動員され、港湾・空港は危険にさらされる兵たん基地となり、国土交通省など公務職場でも航空管制や気象業務など戦争に深く関わる業務に動員され、戦争への協力者にさせられる。国民の自由な移動や生活も制約を受けることで交通運輸産業と労働者は甚大な影響を受けることになる」と告発し、交通運輸に働くすべての労働者に、「平和を願うすべての労働者・国民とともに、日本国憲法を守り、戦争法案反対の行動に立ち上がることを」呼びかけ、その先頭に立って戦争法案廃案に全力をあげる決意を表明しています。

【名古屋市職労】 先輩に戦前の体験を聞く

◆「連合通信・隔日版」150728 より

・〈機関紙拝見〉戦争法案反対の伝え方／（3）先輩に戦前の体験を聞く／『なごや市職』

名古屋市職労の『なごや市職』（7月11日付）は、退職者会の近藤迪子（みちこ）さんにインタビューした記事を掲載している。

近藤さんは、名古屋に来る前は長野県の松本電報局に勤務。戦時中は扱う電報について、（1）軍事（2）赤紙（召集令状）（3）危篤（4）測候所（気象観測）——の順番があり、一般の人々の利用は制限されていたという。

「危篤は知らせるけど、死亡は、緊急性がないので受け付けませんでした。そういうのが戦争です」「アカガミキタ スグコイ ハハ」といった電報も目にしてきた。「私は、戦争立法が通るとまた昔に戻ってしまうと思います。赤紙一枚で大切な命と引き替えなんて、戦争はしてはなりません」と近藤さん。やはり、戦争の時代を体験した人の話には説得力がある。

市職労で教宣を担当している今井杏菜さんは「今回は戦後70年の特集ですが、戦争法案の問題も意識して企画しました」という。

【京都市職労】 自治体の戦争協力はごめん

◆「連合通信・隔日版」150725 より

・〈機関紙拝見〉戦争法案反対の伝え方／（2）自治体の戦争協力はごめん／『市職労新聞』

京都市職員労働組合（京都市職労、自治労連加盟）は、7月11日付の機関紙『市職労新聞』で、自治体職員の戦争協力問題を大きく取り上げている。

1面の見出しは『戦争協力』まっぴらごめん。有事関連法が成立した2004年に市職労が発表した「戦争協力拒否宣言」の全文を掲載しながら、戦争法成立で自治体業務がどうなるかを解説している。

記事の中では「住民に対しては、財産を取り上げる『公用書令』の公布など、（職員は）住民の諸権利を制限、剥奪する執行者にさせられます」「住民の福祉の増進を基本的任務とする自治体が、戦争遂行の末端組織に変質させられます」と、問題点を指摘。こうした事態にならないよう、戦争法を廃案にすべきと訴えている。

編集を担当している竹田緑さんは、こう語る。

「04年の宣言は、自治体の組合として2度と赤紙を配らないとの決意を表したものです。今、憲法違反の「戦争する国づくり」が進められる中で、憲法順守義務（99条）がある自治体労働者こそ、戦争法案の危険性を市民に伝えなければならない。その思いで紙面をつくりました」最近は、憲法擁護や平和の催しから手を引く自治体もある。安倍政権に対する自粛である。京都市役所でも庁内世論が盛り上がっているとは言い切れない状況もある。竹田さんは「そんな中で機関紙を通じて世論をどう高めていくかが課題」と語る。

今回の紙面には、7月18日の戦争法反対集会の案内記事も載せた。衆議院での強行採決の直後だったこともあり、多くの市職労組合員が参加。寄せ書きの布をつなぎ合わせて「戦争法案必ず廃案」をアピールできた。次号では、その写真を大きく掲載することになっているという。

憲法闘争行動日程

8月4日(火)

◆とめよう！戦争法案 毎週火曜日いっせい宣伝行動 全国各地

- *憲法共同センターは、都内7カ所
- ・**巣鴨駅→(変更)地蔵通り商店街入り口 17時～18時**
- ・新宿東口・上野マルイ前・御茶ノ水駅の3か所は、毎週18時～19時
- ・四谷駅(8/4、8/11、8/25実施)18時～19時
- ・西新橋1丁目交差点(毎週17時半～18:15)
- ・大塚駅(8/4、8/11、8/25の12時半～13時実施)

8月5日(水)

主催：国民大運動実行委員会など3団体

◆定例会行動 12:15～13時 衆院第2議員会館前

8月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木) *9月以降も

◆戦争法案廃案！強行採決反対！国会前木曜連続行動 衆院第2議員会館前 18時半～19時半

*全労連など憲法共同センターは参院議員会館側

8月9日(日)

◆「9の日」大行動 全国各地で

*憲法共同センター、東京共同センターは、新宿駅西口 10:30～12:00

8月11日(火)、18日(火)、25日(火) *9月以降も

◆とめよう！戦争法案 毎週火曜日いっせい宣伝行動 全国各地

- *憲法共同センターは、都内8カ所
- ・新宿東口・上野マルイ前・御茶ノ水駅の3か所は、毎週18時～19時
- ・巣鴨駅(25日は行いません)・四谷駅(8/4、8/11、8/25実施)18時～19時
- ・西新橋1丁目交差点(毎週17時半～18:15)
- ・茗荷谷駅(8/18、8/25の12時半～13:15実施)・大塚駅(8/4、8/11、8/25の12時半～13時実施)

8月26日(水)

◆議員要請&署名提出集会 主催：憲法共同センター

*集会 14:00～15:00 *議員要請 15:00～ *衆院第1議員会館・多目的ホール

8月30日(日)

◆戦争法案廃案！安倍政権退陣！8・30国会10万人、全国100万人大行動

*14:00～16:00 *国会周辺

9月2日(水)、9日(水)

☆全労連 戦争法案ゼツタイ廃案！全国統一行動

9月10日(木)

◆議員要請&署名提出集会 主催：憲法共同センター

*集会 14:00～15:00 *議員要請 15:00～ *場所未定